

No.153



2020.Winter

〒840-0054 佐賀市水ヶ江3-1-25 電話 0952-24-2244 FAX 0952-24-3828 URL <https://www.sagaryukoku.ed.jp>

祝 第98回全国高等学校サッカー選手権大会出場!
(2年連続)

「知」「覚」「動」「考」

主幹教諭

中島一明



Society5.0（ソサエティ5.0）、いま社会

が大きく変わろうとしています。AI（人工知能）、IoT、ロボット、ビッグデータなどによる第4次産業革命が急速に進んでいます。自動車は自動運転システムが、外科手術はロボットが、顧客の電話対応はAIが行うような時代です。

Society 5.0時代に向けて、自ら課題を見つけ、AIなどの最先端技術を活用して解決を図る、ICTを含む高いリテラシーを備えた文理融合型の人財育成が必要となります。そのため、初等教育段階からICT活用を大前提とした、個別最適化された学びや、STEAM教育の実現が教育界において急務になっています。全国規模で教育のICT化を進めることができます。遠隔教育を活用した地域格差の是正や災害時の通信インフラとしての機能に期待されています。

そんな激動の時代だからこそ、行動することが大切になります。それも順番が重要になります。まずは物事を知る。そして覚えたらすぐ動く。そして何かにぶつかった時に工夫を考える。これの繰り返しです。知つて、覚えて、動いて、考える。これを漢字だけを書くと「知」「覚」「動」「考」です。四つ

の漢字を目の前にしてこのなかで一番大切なことが、もう答えとして出ています。四つの漢字を上から順に指できます。

しながら読むと、「知・覚・動・考」です。「とも・かく・うご・こう」と読みます。

どう動いたらいか分からない時も、ともかく動いてみる。その時に感じたことや思い立ったことをすぐ行動に移せば、そこから何か得られるものはきっとあるはずです。考えのなかだけでやるより、まず動く。悩んでないで様々なことをやってみたらい。

自分自身を知ることは、そんな簡単な行為ではないけれど、藻掻いて藻掻いていくなかなかできつと可能になるのだと思います。大切な人を失つたり大切な人と出会つたり、そのなかで自分自身を「発見」するのかもしれない。しかし、それでも自分自身が動かない、外に足を向けていない、多くの人と出会うことあります。出会った人と心を通じ合わせることもあります。

ともかく、動いてみる。たとえ小さな目標でも何かに悩んだ時に何かに躓いた時に、そんなときに思い出してほしい。悩む前に、「知」「覚」「動」「考」です。これは、私が令和のはじまりに出会った言葉で、これからも大切にしていきたい言葉の一つです。

(文責 中島)



「なんまんだ」は呪文？

「なんまんだ、なんまんだ、・・・」

中学校・高等学校では朝礼、終礼の合掌の時にこのお念仏を称えます。何

か呪文をとなえているように感じている人もいるでしょう。「なんまんだ」は「南無阿弥陀仏」と書きます。南無とは「お任せします、頼りにします、お敬いします」という意味です。阿弥陀仏とは、あなたを必ず救い遂げる仏さまです。「なんまんだ」とは「阿弥陀さま、私はあなたにお任せします、お敬いしています」という事を繰り返し繰り返し称えている（念仏を申す）ことなのです。そのことを浄土真宗を開かれた宗祖親鸞聖人は、私たちがお念佛を称える前に、阿弥陀さまの方が私へ南無阿弥陀仏と呼びかけて下さっているのですよ、と教えてくださいました。それは阿弥陀さまが私に向かって、「私（阿弥陀仏）に任せなさい。私があなたを救い遂げますよ」と呼びかけてくださっていることなのです。

「なんまんだ、なんまんだ、・・・」とは呪文ではなく、阿弥陀さまからの「私（阿弥陀仏）をたのめ、必ず極楽浄土に生まれさせる」という呼び声なのです。

(文責 熊谷)

同朋



ます。しかし、仏教では死も生の一部であると捉えます。一般的に死ぬことを往生すると言いますが、往生とは生

かと言うと、阿弥陀さまのお力（願い）で極楽浄土に生まれて往くのです。この事を他力本願と言います。

修業して自分の力で煩惱（欲望）を無くし、さとりを得て極楽浄土に生まれて往くことが出来る人は殆どいません。煩惱（欲望）を抱えたままで阿弥陀さまのお力（願い）により極楽浄土に生まれて往き、さとりを開く、この事をお任せするのです。「なんまんだ」という阿弥陀さまの呼びかけを聞き、その恵を感謝して、私が「はい、わたしは阿弥陀さまにお任せします」とい

う思いでお念仏するのです。

「なんまんだ、なんまんだ、・・・」とは呪文ではなく、阿弥陀さまからの「私（阿弥陀仏）をたのめ、必ず極楽浄土に生まれさせる」という呼び声なのです。

(文責 熊谷)

サッカーナビゲーション

祝 全国大会出場!!



このたびの第98回全国高校サッカー選手権大会佐賀大会では決勝戦に全校で応援に来ていただきありがとうございました。皆さん心強い応援の声が2連覇を後押ししてくれたことは間違ひありません。また、全国大会では有縁の皆様に多大なご声援、ご寄付をたまわり、サッカー部一同心より感謝致します。選手一同、精一杯戦いましたが、残念ながら皆さんの期待に応えられる結果ではありませんでした。しかし、選手が一番その悔しさをかみしめ、すでに次の目標に向けてのスタートを切り、練習に励んでいます。どうぞこれからも応援、よろしくお願ひ致します。本当にありがとうございました！！



活躍の場はフィールド以外にも 一農業への取り組み・義援金活動一

サッカー部では今年度より様々な取り組みを行っています。その中の1つに農業体験があります。すべての活動は、地域のなかで生活をしている自分を知り、一人では生活できないこと、多くの支えがあってサッカーができる人に気づくため、将来の自分の進路を模索するための取り組みです。いろんな年代の方々とふれあうことで、様々なことを学んでいます。佐賀大会の決勝にも、北川副地区の農家の方々やキッズサッカーの子どもたちが応援に来てくれました。これからもお互いに助け合い、支え合い、学びあいながら活動そして練習を続けていきます。



9月に第3回国公立大学サッカーフェスティバルが佐賀県で実施され、本校の人工芝サッカーグラウンドも会場となりました。このご縁に、北部九州豪雨で大きな被害を受けた地域に送りたいと義援金のお願いをしました。大学生の皆さんはとても協力的で、個人以外にもチームで集めて改めて持ってきてくださるなど、支援の輪が広がりました。集まった総額20万円以上の義援金は、水上大町町長へとお届けしました。その際、農業のお手伝いをしているご縁もあり、被害を受けた大町町の農家へ使っていただきたいとお話をしました。急なお願いにも関わらず、精一杯協力をしてくださいました各大学サッカー部の皆さんには心より感謝致します。ありがとうございました。これからも自分たちのことだけを考えるのではなく、周囲をしっかりと見て、できること、しなければならないことを実践していきます。

(文責 副島・不二見)



保育コース
ウィンターフェスタ

学んだのは私達の方でした

12月12日(木)、龍谷こども園ホールにてウィンターフェスタを開催しました。保育コースでは、龍谷こども園と年間通して様々な交流を行っています。その一環として今回、保育コース3年生が、龍谷こども園の園児達に、劇やダンス、手遊びなどを披露しました。練習の成果を十分に発揮することができ、園児達の楽しそうな笑顔が見られました。

**楽しんでくれるかとても不安だったけれど劇がはじまるとな
ど子ども達は静かに真剣に見ててくれて嬉しかったです。また、
劇中「ハイ・ホー」を歌う場面では、子ども達も口ずさんで
いて、すごく嬉しかったです。この経験を生かしてこれからも頑張ろうと思いました。光富由望(③川副中)**



(文責 古賀)



「働く」とは… —2年インターナンシップ—

本校では毎年10月に普通科2年生（文理進学・総合・保育）がインターンシップを行っています。今年もそれぞれの興味関心にあわせた会社、事業所を考え、アポイントメントからすべて自分たちで行いました。時にはご指摘をいただき、時には誉めていただき、受け入れ先の皆様には本当に感謝となりました。働くことの意味が少しあつたようです。

以下、生徒のポートフォリオより感想の抜粋です。

「わからないところを、自分でなんとかしようとするよりも、どうしたらいいですか？」と聞いた方が教える側も教えて貰う側も働きやすいという事を学んだ。しかし、指導してくれた大学生に上手に敬語を使って話す事が出来なかったので、上手に敬語を使って話せるようになりたいと思った。今回学んだことを生かして、授業でもわからないところは先生や周りの人に素直にきいて、理解していくよう思う。従業員やアルバイトの方々が気さくに話しかけてくれて、とても嬉しかった。私ももっとコミュニケーション能力を高め、誰とでも楽しく話せるようになりたい。」

中川芽衣(②小城中)

(文責：不二見)



学園報恩講

12月16日(月)に、龍谷中学校・高等学校の学園報恩講が執り行われました。場所は本校発祥の地である佐賀市の願正寺で、中学生・高校生・教職員が一同に参集しました。報恩講とは親鸞聖人のご遺徳を偲びつつ、聖人の導きによって真実のみ教えに出遇えたご恩に報謝する、浄土真宗において最も大切な法要です。勤行されたご法話をいたきました。蒲生院は元本校教職員でもある、生徒先輩の目線でみ教えをとても分かりやすくご教示いただきました。「この日、この時、この場所」で生かされている「私」のいのちを再確認したいところです。(文責 平井)



「私たちが未来を変える！」

～龍谷中学校・高等学校におけるSDGsへの取組～

佐賀龍谷学園は2019年6月にSDGs教育推進に向けて非営利活動法人「地球市民の会」との包括協定を結びました。「私たちが未来を変える！」をスローガンにした2019年度の龍谷中学校・高等学校における具体的な取組を紹介します。

4月に高校生全員が「地球市民の会」の大野博之副理事長による「SDGs基礎講座」を受講しました。その後、特進科1・2年生はSDGsに特化したGlobal Leadership Projectに取り組みました。特進科1年生は「SDGs基礎講座2」やワークショップを経て、佐賀大学や「地球市民の会」からコメンテーターを招いて12月に「SDGs探究活動プレゼン」を行いました。特進科2年生はディベートや「SDGsの視点から考えるまちづくりプロジェクト」に挑戦し、11月には佐賀県庁や佐賀大学、「地球市民の会」からコメンテーターを招いての「まちづくりプレゼン」において佐賀県を活性化させるための提言を行いました。また、12月には東京都の玉川聖学院高等部とのテレビ会議を通して意見交換しました。普通科1年生、2年生は総合的な探究の時間の教材であるENAGEEDとコラボした「SDGs基礎講座3・4」を受講したり、SDGsカードゲームなどに取り組んだりしながら自肯定感を高めています。

中学生は「SDGsをじぶんごとにする」をテーマにこの1年間取り組みました。4月の「SDGs基礎講座」やワークショップを通して、まずは身近な人を幸せにする「50センチのチェンジ・メーカーになろう！」という合言葉の意味を考えました。そして17のゴールのうち、それぞれに興味・関心をもったゴールについて探究活動を行い、「地球市民の会」からコメンテーターを招いて「SDGs探究プレゼン」を行いました。夏には中学生プロデュースによる「SDGsフェス」を開催し、その後、10月には1年生が玉川聖学院中等部1年生と、12月には3年生が同学院高等部3年生とテレビ会議を通してクイズやゲームを楽しんだり、意見交換をしたりしました。また、美術や書道を通して生徒一人一人がSDGsへの自分の思いを作品制作へつなげました。

さらに龍谷中高生3チームが「SDGsアクションブックさが」作成に関わりました。企業等の取材を通してSDGsアクションプランの企画・実現に向け意欲を高めています。（文責 陣内）



支えあい・助けあいの輪

《JRC部「NHK海外たすけあい」街頭募金》

12月14日(土)にJR佐賀駅で、JRC部員が「NHK海外たすけあい」街頭募金の活動を行いました。今回の募金活動は世界各地で多発する自然災害や地域紛争による犠牲者の緊急救援や保健衛生、災害対策事業等の開発協力をを行うことを目的としています。

寒空の中、佐賀駅周辺で数グループに分かれて、恵まれない人たちや子供の教育のための募金を大きな声で呼びかけ、



例年以上の額の募金を集めることができました。集めた募金は日本赤十字社を通して、海外の支援に使われます。ご協力いただいた方々ありがとうございました。(文責 島)



《バスケットボール部 車いすバスケボランティア》

9月7日(土)に、バスケットボール部が第31回九州車いすバスケットボール選手権大会のボランティアに参加しました。生徒達は車いすの体験もさせていただき、普段自分たちがやっていることよりも多くのことをしなければならないことに驚いたようです。以下、生徒のポートフォリオより感想の抜粋です。

「障がいを持った方でもスポーツを普通にしていて戦術や技術が見ていてとてもおもしろかったです。手伝いだけでなく、実際に体験もさせていただきました。一生懸命、勝とうとするその姿が印象に残りました。」綾部 遼(②神崎中)

(文責 不二見)



吹奏楽部 おめでとう！～吹奏楽部 第37回九州マーチングコンテスト金賞受賞～

10月13日(日)に大分県別府国際コンベンションセンター・ピーコンプラザにて開催された、第37回九州マーチングコンテスト高等学校以上の部において、本校吹奏楽部が見事 **金賞** を受賞しました！夏休みから、毎日のように遅くまで練習を重ねる姿が見られましたが、その努力が実を結びました。

マーチングリーダーより、喜びの声です！

(文責 吉田)



ここまで結果を出すまで、道のりは長いものでした。3年生の人数が他学年よりも半分近く少なく、全体をまとめるのに苦労しました。しかし少ない中でも、みなで声を掛け合い、お互いを高め合い、より良い演奏・演技ができるように練習を重ねました。2年連続で九州大会に出場し、来年はプレッシャーもあるかもしれません、後輩たちには今年以上の成績を目指して頑張って欲しいです。

マーチングリーダー 3年 山口 悠利(伊万里中)

黒尾丸愛季(北方中)

原田 奈和(思音中)

香月 三奈(大和中)



1回戦	K5スタジアム大宮	決勝準々決勝	優勝
2年連続	（2年連続）	20回	優勝
第98回	全国高校サッカー選手権佐賀県予選	26・11月3日	△第98回
龍谷	佐賀県サッカーフェスティバル	16日	唐津市東部少年武道館
1-1-3	佐賀北	佐賀北上(岩手県代表)	佐賀県新人柔道大会(10月26~27日)
専大北上(岩手県代表)	NAC	駅前不動産スタジアム他	九州大会出場

サッカー

男子個人	円人	古川	森水	畠盛	岩崎	野崎	大靖
個人	81kg	73kg	66kg	60kg	60kg	60kg	60kg
級	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
級	新	太	太	友之	圭吾	大靖	大靖
級	(2)有	(2)大	(1)吾	(1)三日月	(1)伊万里	(1)三日月	(1)伊万里
級	谷	谷	谷	谷	谷	谷	谷
級	谷	谷	谷	谷	谷	谷	谷
級	谷	谷	谷	谷	谷	谷	谷

柔道

男子個人	浦塙	福田	橋本	橋本	橋本	橋本	橋本
個人	東堂	魚住	七	七	七	七	七
級	千尋	陽葵	菜子	舞	陽葵	菜子	舞
級	新	太	太	大和	大和	大和	大和
級	(1)有	(1)吾	(1)三日月	(1)伊万里	(1)伊万里	(1)伊万里	(1)伊万里
級	田	和	刈	谷	谷	谷	谷
級	谷	刈	刈	谷	谷	谷	谷
級	谷	刈	刈	谷	谷	谷	谷

柔道

◇第71回佐賀県高等学校新人柔道大会(10月26~27日)

九州大会出場

柔道

◇第23回大牟田市剣道連盟会長旗争奪高校剣道大会(12月28日)

九州大会出場

柔道

◇平成31年度佐賀県高等学校新人剣道大会兼第36回

九州大会出場

柔道

◇平成31年度佐賀県高等学校選抜剣道大会会県予選(10月26~27日)

九州大会出場

(1月末までの結果)



(1月末までの結果)

新しい学校のリーダーが決定！

・生徒会役員交代式・

中杉 権	河村 北	北石 北	尾村 松	藤 唐	坂 鶴	廣 實	大 藤 上
牟 古							田
田 口 野 上 村	賀 橋 島 崎 上	枝 田 川 井 田	松 石 戸 原 口				田
青 こ 琉 康 莉 彩	琴 昂 貴 心 朋 沙 す 昭 智 弥	和 朋 七 千 光	デ イ ラ ン				青 こ
空 ろ 伽 晴 央 華 爽 美 将 文 一 海 香 す 良 紀 辉 哉 海 歲 結							空 ろ
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 基里中)			(① 龍谷中)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 城東中)	会長		(① 龍谷中)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 城南中)		書記長(会計)	(① 龍谷中)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 龍谷中)			(② 城西中)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 錦島中)			(② 錦島中)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 昭栄中)			(② 錦島中)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 体育部長)			(② 体育部長)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(② 副会長・美化風紀長)			(② 副会長・美化風紀長)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(③ 情報)			(③ 情報)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 文化部長)			(④ 文化部長)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 美化風紀長)			(④ 美化風紀長)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 文化広報)			(④ 文化広報)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 宗教)			(④ 宗教)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 体操)			(④ 体操)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 情報)			(④ 情報)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 体育)			(④ 体育)
(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(① 龍谷中)	(④ 平成)			(④ 平成)



役員紹介

11月7日(木)に生徒会役員新旧交代式がありました。旧生徒会役員は人数が13名と少なく、活動において苦労も多かつたことと思います。眞子会長を中心として団結して1年間学校のために頑張つてくれました。

また、この度発足しました新生徒会の役員は20名以上とメンバーも増し、前年の経験者も6名と多く参加してくれました。役員生徒それですが、生徒会活動への目標や思いを持つて参加してくれています。新生徒会長の田口さんを中心に、役員一丸となって、一つでも多くの活動成果を成し遂げることで、より良い龍谷高校にしていってくれることを期待しています。ぜひ皆さんのお協力をお願いします。

(文責 山口)

サクラ咲け！！

～3年生 センター試験激励会～

1月14日(火)、本校講堂にて、大学入試センター試験に挑戦する高校3年生を対象とした激励会が行われました。18、19日に控えた本番を目前に、吉松校長をはじめ、学年主任や進路指導の先生などから心のこもったエールをもらい、3年生の表情には緊張の中にも清々しい覚悟が見られました。

春はすぐそこ。サクラ咲け！受験生！

(文責 吉田)



熱戦！冬季クラスマッチ！

12月9日(月)～11日(水)の3日間、学年別で冬季クラスマッチを行いました。男子は蓮池にある本校人工芝サッカー場にてクラス対抗のサッカー、女子は本校体育館で同じくクラス対抗のバスケットボールを行い、それぞれ優勝目指して技を競いました。厳しい寒さをものともせず、楽しそうにボールを追いかける姿が印象的でした。

(文責 吉田)

《おめでとう♪》

～各学年優勝クラス～

3年男子	4組B
3年女子	6組A
2年男子	7組A
2年女子	8組A
1年男子	6組C
1年女子	5組A



女子バレーボール

◇第72回全日本バレーボール春季選手権大会佐賀県予選会
11月9日 佐賀商業高校

1回戦	龍谷	9	0	1	43
2回戦	龍谷	9	0	1	43
準々決勝	龍谷	9	0	1	43

3回戦	龍谷	9	0	1	43
準々決勝	龍谷	9	0	1	43
準々決勝	龍谷	9	0	1	43

△第50回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会佐賀市市民体育館 諸富八一トフル体育館	3回戦	龍谷	9	0	1	43
優秀選手 鶴丸 莉久 (②思斎中)	準々決勝	龍谷	9	0	1	43
△第71回佐賀県高等学校バスケットボール新人大会 (11月3・9・10日 伊万里高校、有田工業高校)	準々決勝	龍谷	9	0	1	43

男子バスケットボール

◇第72回全日本バスケットボール春季選手権大会佐賀県予選会
11月9日 多久高校

1回戦	龍谷	9	0	1	43
2回戦	龍谷	9	0	1	43
準々決勝	龍谷	9	0	1	43

3回戦	龍谷	9	0	1	43
準々決勝	龍谷	9	0	1	43
準々決勝	龍谷	9	0	1	43

男子バスケットボール

△第71回佐賀県高等学校バスケットボール新人大会 (11月3・9・10日 伊万里高校、有田工業高校)

坂本 猪俣 中上村 小柳 中下村 澄夏 悠希 (②北方)
隈本 朝成 武城 真凜 夏海 瑞葉 (②武城)
吉川 栄馬 (②昭和)
西村 章雄 (②昭和)
東部 雄 (②昭和)

△第44回佐賀県高等学校臨時書道展 (12月22日)
金賞 22日 佐賀市文化会館大ホール

△第44回佐賀県高等学校臨時書道展 (12月22日)
秀作 優希 (②北) 佐賀市文化会館大ホール

△第44回佐賀県高等学校臨時書道展 (12月22日)
特別賞 片江 未来 (③東北) 佐賀市文化会館大ホール

△第44回佐賀県高等学校臨時書道展 (12月22日)
銀賞 鬼塚 菜穂 (③東北) 佐賀市文化会館大ホール

△第44回佐賀県高等学校臨時書道展 (12月22日)
宿利 雪乃 (③東北) 佐賀市文化会館大ホール

△第44回佐賀県高等学校臨時書道展 (12月22日)
芽生 菜穂 (③東北) 佐賀市文化会館大ホール

△第44回佐賀県高等学校臨時書道展 (12月22日)
宿利 雪乃 (③東北) 佐賀市文化会館大ホール

あふれる笑顔、新たな挑戦

龍谷中学校 気持ち前向きの生徒たち

中学校

「Be Together As One ! (心を一つに)笑顔の花を咲かせよう!」

第24回文化発表会



10月27日(日)、文化発表会が講堂を中心に行われました。各学年が劇、合唱、英語暗唱・弁論、職場体験プレゼンなどをを行い、クラスの団結力や常日頃の学習の成果をうかがい知れる、充実した発表会となりました。また、書道部、ESS部によるパフォーマンス、そして生徒会によるSDGsパフォーマンスなど、生徒一人一人が精一杯取り組んでいる姿が印象的でした。保護者会によるバザーの協力もあり、親子が一体となつて文化発表会を盛り上げ、楽しみました。

(文責 松尾)



中3と玉川聖学院高等部とのSDGsトレーニング会議



11月12日(火)、中等3年生がSDGs絵画ゲームやカードゲームなどを通じて、東京都の玉川聖学院高等部3年生とテレビ会議システムを活用した意見交換会を行いました。まず、龍谷中学校のこれまでの取組紹介と「ゴール5(ジェンダー平等)」についてのプレゼンをしました。玉川聖学院の院長先生からもコメントをいただくことができました。次に美術の時間に制作したユニアセフ絵画にこめたSDGsの「ゴール」を当てるクイズについて考えたり、SDGsに関するカードゲームで問題場面の解決策のアイデアを出し合つたりしました。感想には「私たちの取組を認めてもらつてうれしかった」「玉川聖学院の高校生の考えはすごいと思った。自分もあんなふうな高校生になりたい」とありました。

(文責 陣内)

やる気全開、新生徒会始動!!

1月8日(水)、新生徒会役員任命式が行われました。新生徒会長に就任した古川麗音さん(②神野小)は、「生徒が自ら考えて行動できるような生徒会にしたい。龍谷中学校の生徒を引っ張っていける存在になりたい」と、力強い言葉で目標を述べました。

《令和2年度生徒会執行役員》

会長	古川 麗音 (②神野小)
副会長	岩野 凜 (②旭小)
宗教部部長	横須賀 愛理 (②三軒小)
副部長	森山 一心 (②千代田中部小)
厚生部部長	宮国 輝弥 (②赤松小)
副部長	吉田 百和花 (①東脊振小)
文化部部長	八田 乃々華 (②赤松小)
副部長	吉田 理沙子 (①赤松小)
保体部部長	藤戸 佑月 (①千代田東部小)
副部長	八田 久遠 (①千代田東部小)
学習部部長	古川 凌大 (②赤松小)
副部長	古川 (①松浦小)
学習部部長	豊川 美月 (①山口小)
副部長	野川 真 (②道海島小)
内田 尚希	内田 康生 (①千代田西部小)



「静と動、伝統文化を楽しむ」

1月8日(水)、新春恒例の百人一首カルタ大会を佐賀城本丸歴史館大広間を借りて行いました。中学生(12チーム)と高校生特別進学科一年生(8チーム)は、4~5人で1チームを構成し、予選リーグ、決勝トーナメントを戦いました。生徒は、詠み上げられる和歌の上の句にすばやく反応し、札をとったり、お手つきをしたり……。緊張あり、歓声あり、そして笑いありと、会場のあちこちで熱戦が繰り広げられました。





第60回 幼児教育研究発表会

保育学科の学びの集大成でもある、第60回幼児教育研究発表会を2019年11月30日（土）鳥栖市民文化会館で実施しました。今年は4サークルそれぞれが決めたテーマに沿って、伝え方を考え、練習ではぶつかり合い、発表当日にはひとつになって思いを込めて表現しました。



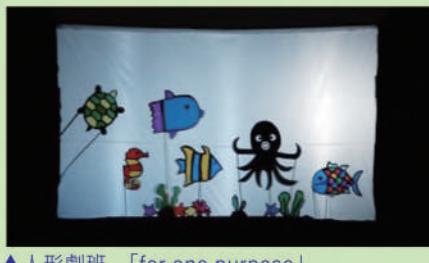
▲リトミック班 「笑」 ぼくら友達



▲オペレッタ班 「Piece ~個性豊かな仲間たち~」



▲ダンス班 「成長」 Be My Self



▲人形劇班 「for one purpose」

TEL 0942・85・1121

鳥
栖
市

九州龍谷短期大学

学園だより

佐賀龍谷学園が設置する学校（短大・高校・中学）に、兄弟姉妹が二人以上在籍する場合、二人目以降のお子様の入学金が減免されます。詳しく述べてください。お問い合わせください。各学校事務室まで



九州龍谷短期大学のLINE公式アカウントをご存知ですか？

オープンキャンパスやガイダンスの出展情報、入試情報など様々なお知らせをお送りします。

「九州龍谷短期大学」で検索後、ぜひ「友だち追加」してください。

幼保連携型 認定こども園

九州龍谷短期大学付属

龍谷こども園



0歳児、砂場で一生懸命遊んでいます



1歳児、ズボンを自分で履く練習を頑張っています。「もう少しできるかな」

私たち、実っています！
春→夏→秋→冬
子ども達の成長が見えてきました。



年少、今年の干支作りハサミを上手に使って、「ほら、ねずみさんのカレンダー出来たよ！」



年中、ふくわらい！
「顔には、目・鼻・口が目かくししたってわかるよ！」



年長、なわとび！「ほら、跳べるよ！」